

ネモフィラ について



■ネモフィラのプロフィール

学名：Nemophila

和名：るりからくさ

科名：バゼリソウ科 ネモフィラ属

原産地：北アメリカ

ネモフィラ属は北アメリカに 10 数種が部分分布する、花後に枯れる一年草です。秋にタネをまくと春に花を咲かせます。草丈はあまり高くなく、細かく枝分かれして横方向に茂ります。花色は青空のようなブルー、白、黒に近い濃紫などで、満開時は株を覆うくらいの花をつけます。1 株でもボリュームがでますが、複数株植えると満開時は見事で花壇に適

しています。葉は細長くて細かく切れ込み、そこからルリカラクサの和名があります。最もポピュラーなのは、ネモフィラ・メンジーシーです。園芸では本種を指して「ネモフィラ」と呼ぶくらい代表的な種です。属名のネモフィラはギリシャ語のネモス（森）とフィオレ（愛する）の 2 語からなり、森林周辺に自生することにちなみます。

■ネモフィラの育て方

●タネまきについて

種まきは 9 月下旬から 11 月上旬が適期です。

① 花壇に直接蒔く

よく耕して元肥をいれ（化成肥料はやや少なめ）深さ 1 cm 程の溝を掘り 2 cm 間隔位に 3～4 粒くらい指で蒔きます。指で溝を埋めるように土をかけ、種と土が密着するように手のひらでおさえませます。蒔き終わったらジョウロのハス口を上向きにして水やりをしておきます。1 週間位で芽がでてきます。土の表面が乾燥しないように水やりをしてください。

② ポット（9cm）に蒔く

用土は草花培養土または種まき用土。高さ 5～7 cm になったら花壇・プランターに植える。

③ 育苗箱に蒔く

本葉 3 枚位になったら 9 cm ポットに植え替え
*注意 根が直根性ですので移植には注意しましょう。

●特徴とお手入れ

徒長し易いので日当たりの良い所に植えましょう。花が咲く頃、4 月が下旬になると 1 株が 15～20 cm 位に広がります。よく分枝して地面を這うようになり、つぎつぎと花を咲かせます。

花壇で楽しむ場合は、肥料・水は控えめに。

●5 月下旬になって気温が 30℃ 近くなると、株の中が蒸れてきます。花は 1 季性ですので取り片付けましょう。こぼれ種で翌年発芽することがあります。

●害虫 アブラムシが発生することがあります。

●病気 気温が高くなり、長雨に当たると葉や茎がとろけるようになります。枯れた葉や花がらを摘み取り、常に清潔に保ってください。